

石油貯蔵施設立地対策等交付金交付規則及び
「補助金等の交付により造成した基金等に関する基準」等に基づく公表

令和2年3月末現在

《基金(事業)の名称》

津花波・上原線擁壁設置事業

《基金事業の目的》

町道津花波・上原線に擁壁を設置するための基金

《基金事業の概要》

事業規模が大きく単年度事業として実施が困難であるため、2カ年にわたって石油貯蔵施設立地対策等交付金により基金を造成し、町道津花波・上原線に擁壁を設置する事業

《基金事業の目標》

当基金を活用して、町道津花波・上原線に擁壁を設置することにより、災害時、周辺地域住民等の西原運動公園や坂田小学校への避難ルートとして、安心安全な避難路を確保する。

《基金造成額及び処分額》

| 基金造成年度 | 造成額 | 交付金相当額 | 処分額 | 年度末基金残高 |
|--------|--------------|--------------|--------------|--------------|
| 平成30年度 | 65,143,000 円 | 65,142,000 円 | 0 円 | 65,143,000 円 |
| 令和元年度 | 41,967,000 円 | 41,967,000 円 | 18,150,000 円 | 88,960,000 円 |

《基金事業を終了する時期》

令和4年度